

# 写真で見る校舎・設備等の変遷

# 開校直後の大学校



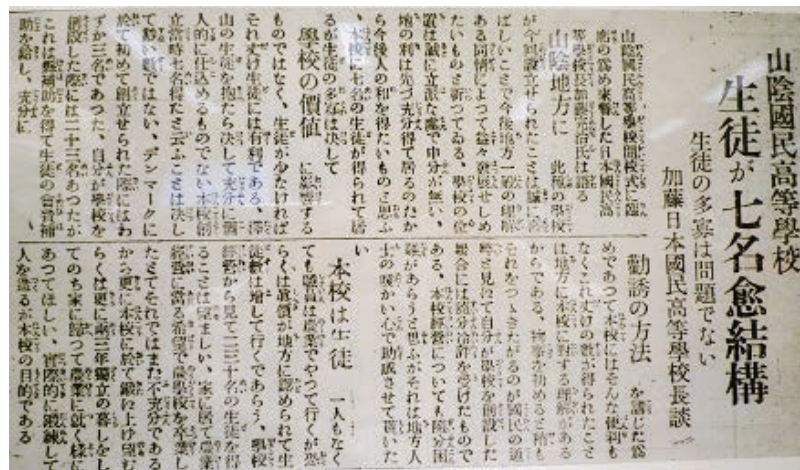
旧陸軍演習地の建物を利用した山陰国民高等学校全景（昭和6年撮影）



山陰国民高等学校開校式（昭和4年2月22日）



山陰国民高等学校初の修了生（昭和4年8月）



鳥取新報（昭和4年2月25日記事）

山陰国民高等学校  
生徒が七名愈結構  
生徒の多寡は問題ではない

～加藤国民高等学校長談～

「(略) 本校に七名の生徒が得られているが生徒の多寡は決して学校の価値に影響するものではなく、生徒が少なければそれだけ生徒には有利である。  
(略) 家において農業経営にあたる希望で農学校を卒業したとてそれではまだ不十分であるから、更に本校において鍛え上げ望むらくは更に両三年独立の暮らしをしてのち家に帰って農業に就くようにあってほしい。  
実際に鍛錬して人を造るが本校の目的である。」



学習風景（修農1期生）



開墾風景（修農1期生）



イモ販売風景（修農1期生）



大根施肥風景（修農1期生）



炊事風景（修農1期生）



食事風景（修農1期生）



散髪風景（修農2期生）



太鼓の合図（修農2期生）



夕べの礼拝風景（修農2期生）



小鴨川での禊ぎ風景（修農2期生）

## 平成9年全面大改修以前の大学校



経営伝習農場、農業経営大学校時代の本館(昭和40年3月建設)



農業経営大学校時代からの男子寮(昭和41年9月建設)



営農研修館  
(43年3月建設)



昭和56年3月に建設された女子寮と食堂



体育館(43年3月建設)



農業大学校時代の本館(61年2月建設)



昭和57年2月に建設された男子寮

## 往時をしのばせる樹木



牛舎と円形広場の間に移植されたニセアカシア並木



移植前のニセアカシア並木



桜の巨木、旧本館前の元の位置  
現在は教育棟と寮の中庭



大イチョウ 元の位置  
現在は教育棟裏玄関脇



巨木となって駐車場に影をおとすメタセコイア



円形広場に移植されたヒヨクヒバ（イトヒバ）

# 平成9年全面大改修後の大学校



農業大学校東側全景



時計台と管理棟



教室棟（大教室と第3・第4教室）



体育館北側



体育館内部



最新の視聴覚器材の整った大教室



情報処理室



農産加工室



ペンション風の寮



寮の個室（1人部屋）



カフェテラス風の明るい食堂



# 現在の大学校



農業大学校東側全景



圃場全景（野菜・花き・畜産コースおよび研修科圃場）



農業学習館（研修科施設）



タスコドーム（全天候型実習圃場）



鳥取型低コストハウス（モデルハウス）